

公民館年末大掃除 & 年忘れ演奏会

12月22日（日）恒例の公民館の大掃除を行いました。区民の地域活性化の拠点として6年になります。午前8時30分より内と外に手分けをしてガラス拭き・掃きそうじ・トイレ掃除・外回りの草取り・フォークリフトを使用しての樋そうじ・旧消防機庫（資源ゴミ集積場）の整頓と掃除等々手際よく進めていきました。約1時間30分で見違えるほど綺麗になりました。



女性世話役さんの甘酒振る舞いにホット一息つきました。裏庭のミニゆず



をつけていましたので、皆さんで分けて持ち帰ってもらいました。この日は冬至（とうじ）でもあり、タイムリーな計らいとなりました。

フラメンコギターの演奏とひき語り&健康セミナー

掃除の後は、年忘れ演芸館に早変わり。地域ミニデイのふれあい講師である村上英司さん（養父市能座在住）をお招きして実施しました。19歳の春から農業を生業とし、8反の稲作に勤しみ、15年前から置き薬関係の仕事につかれています。中学校の時から通信教育でギターを習い、猛練習して上級コースもクリア。今では作詞・作曲も手掛けCDも制作・販売されています。自作の「母の日に」、作曲依頼をされた「天空の城跡」、「たき火」の替え歌で「ついてる ついてる ありがとう」、その他にも「コーヒールンバ」、「愛燦燦」、「岸



壁の母」と全て弾き語りでした。毎日声出しをされているというお話にも納得でした。また、「五行字説」のプリントを使った健康講話、人としての心のもちよう、相生・相克思想、川柳など含蓄のある人生訓をお聞きすることが出来ました。予定の1時間をオーバーしましたが、聴講者一同の満足顔が印象的でした。農業特区についての質問も出されました。

壁の母」と全て弾き語りでした。毎日声出しをされているというお話にも納得でした。また、「五行字説」のプリントを使った健康講話、人としての心のもちよう、相生・相克思想、川柳など含蓄のある人生訓をお聞きすることが出来ました。予定の1時間をオーバーしましたが、聴講者一同の満足顔が印象的でした。農業特区についての質問も出されました。



